Apendix: Derivation of Equation (5)

背景磁場ありの熱的プラズマ中の波動の分散関係式

マクスウェル分布に従う磁化プラズマ中の波動の分散関係

- 一般的な解を求めることは困難なので、以下のような近似をして、解析解を求める。
 - 低周波: ω ≪ ω_{ci}
 - 長波長: $k_\parallel v_{th} \ll \omega_{ci}$ (平行波長についての条件はなし)
 - 温度等方

プラズマ分散関数 $Z(\xi_{ns})$ の引数 ξ_{ns} について、長波長近似の下では、 $n \neq 0$ の時に、

$$|\xi_{ns} = \left| rac{\omega - n \omega_{cs}}{k_{\parallel}}
ight| \gg 1$$

となるため、これを用いてZを近似する。

まず、Zの積分区間を以下のように分ける。

$$Z(\xi_{ns}) = rac{1}{\sqrt{\pi}} \left[\int_{|z| \geq \xi_{ns}} rac{e^{-z^2}}{z - \xi_{ns}} dz + \int_{-\xi_{ns}}^{\xi_{ns}} rac{e^{-z^2}}{z - \xi_{ns}} dz
ight]$$

左辺第2項の被積分関数は、 $z/\xi_{ns} < 1$ として無限等比級数展開して、

$$egin{aligned} rac{e^{-z^2}}{z-\xi_{ns}} &= -rac{e^{-z^2}}{\xi_{ns}(1-z/\xi_{ns})} \ &= -rac{e^{-z^2}}{\xi_{ns}} \Biggl[1 + rac{z}{\xi_{ns}} + \left(rac{z}{\xi_{ns}}
ight)^2 + \left(rac{z}{\xi_{ns}}
ight)^3 + \cdots \Biggr] \end{aligned}$$

となる。また、第1項については、

$$\int_{|z| \geq \xi_{ns}} \frac{e^{-z^2}}{z - \xi_{ns}} dz < e^{-\xi_{ns}^2} \int_{|z| \geq \xi_{ns}} \frac{dz}{z - \xi_{ns}} = e^{-\xi_{ns}^2} [\log|z - \xi_{ns}|]_{|z| \geq \xi_{ns}}$$

であるが、 ξ_{ns} が十分大きければ、この項は第2項に比べて無視することができる。

これより、

$$Z(\xi_{ns}) \sim -rac{1}{\xi_{ns}\sqrt{\pi}}\int_{-\xi_{ns}}^{\xi_{ns}}e^{-z^2}\Biggl[1+rac{z}{\xi_{ns}}+\left(rac{z}{\xi_{ns}}
ight)^2+\left(rac{z}{\xi_{ns}}
ight)^3+\cdots\Biggr]dz$$

と近似できる。さらに、4次以降の項を無視し、 ξ_{ns} が十分大きいことから積分区間を $[-\infty,\infty]$ とみなしてガウス積分すると、

$$Z(\xi_{ns}) \sim -\xi_{ns}^{-1} - rac{1}{2} \xi_{ns}^{-3}$$

となる。

Link

- プラズマ分散関数
 - https://farside.ph.utexas.edu/teaching/plasma/Plasma/node111.html
 - https://homepage.physics.uiowa.edu/~ghowes/teach/phys195/hw/195hw5.pdf